

---

2024年3月期

# 通期決算説明資料



株式会社 **シーティーエス**

証券コード：4345

2024年4月30日

---

# 目次

---

- ・ 中期経営計画（2024年3月期～2026年3月期）
- ・ 2024年3月期
  - 通期決算概要
  - 通期セグメント概要
  - 通期計画対比、中期経営計画対比
  - 連結財務諸表
- ・ 2025年3月期業績予想
- ・ 参考資料

---

# ・ 中期経営計画

2024年3月期 ~ 2026年3月期までの3カ年

---

## 中期経営計画 – 中長期トレンド –

---

- ▶ 建設投資は堅調に推移するものと想定
- ▶ 建設業界はITの普及及び質的向上を想定

### ITを活用した省人化・省力化が加速

- 少子高齢化・働き方改革などによる労働力・熟練技術者の不足
- 資材価格・人件費高騰

### ITを活用したデータ・情報・コミュニケーション等のWebアプリの活用拡大

- コロナ禍を経てWebによる非対面型の業務活動が普及

### ITの普及に伴い、データ保存・通信などのセキュリティ意識の向上

- デジタル化に伴うランサムウェア等によるサイバー犯罪に関するリスクの増加
- 経済安保等を背景にサプライヤーの選別が論点化

- ▶ 『ハードを主体としたITインフラのレンタル企業』から、『データ・情報関連サービスを統合的に提供し（サイトアシストパッケージ）、建設現場の業務を支援する建設ICTの専門企業』へ変身する

### □ どこへ

- 1．地場ゼネコンから広域ゼネコンへターゲット拡大
- 2．土木系から建築系へ対象顧客の業種拡大

### □ 何を

- 1．ハード主体のレンタルからデータ・情報関連サービス（サイトアシストパッケージ）の提供

サイトアシストパッケージ：建設現場の遠隔支援に特化した、統合レンタルサービス

### □ どのように

- 1．マーケティング・インサイドセールス・カスタマーサクセス機能の強化
- 2．BtoB営業による、効率的な顧客開拓・顧客基盤の構築推進

# 中期経営計画 –中期経営方針（どこへ）–

- ▶ 地場ゼネコンから広域ゼネコンへターゲット拡大 業種別171社
- ▶ 土木系から建築系へ対象顧客の業種拡大 地場建築Aランク（土木既存）

		業種	
		土木系	建築系
会社規模	地場ゼネコン (地域密着)	現在の 主要顧客	業種 <b>拡大</b>
	広域ゼネコン (全国展開)		ターゲット <b>拡大</b>

## 中期経営計画 —中期経営方針（何を）—

- ▶ 建設現場の業務支援に特化した、データ・情報関連サービスを統合的に提供する、建設ICTの専門企業を目指す

	カテゴリ	概要
1	クラウドストレージサービス	データの保管・共有・共同編集 データ検索・分析
2	クラウド映像サービス	映像データの取得・保管・分析・活用
3	コミュニケーションサービス	現場と本社・発注者等との映像・音声によるコミュニケーション
4	通信・ネットワークサービス	現場事務所及び現場内、或いは現場と本社・発注者等との共有ネットワーク（クラウドPBX）
5	プリンティングサービス	データの出力・紙媒体による共有

### カテゴリ毎に協業による開発体制を強化

- ハード・ソフトメーカー
- 専門技術を有する企業

個々の商品・サービスの品質向上・機能強化

クラウドアプリを中心に、現場を遠隔地より支援していくための統合的なサービス体系を開発

「サイトアシストパッケージ」

## ▶ サイトアシストパッケージ

自社プライベートブランド中心の「データ・情報関連サービス」に加え、「ダッシュボード」・「ハードウェア」を統合的に提供し、建設現場の遠隔支援に特化したサービス

自社プライベートブランドを  
中心とした  
「データ・情報関連サービス」



サイトアシストパッケージ

データ・情報を統合活用する  
「ダッシュボード」

データ・情報を活用する  
「ハードウェア」



- ▶ サイトアシストパッケージを活用することで、遠隔からの現場支援を最適化し、建設業の生産性向上を支援

## サイトアシストパッケージを活用した 現場業務支援イメージ



## ▶ 自社プライベートブランドを中心に「サイトアシストパッケージ」を構築



## ▶ クラウドストレージサービス（BtoB）

### Fileforce For Construction



建設業に特化したクラウドストレージ  
（現場のすべてのデータを管理・共有できる）

- 特徴 建設業向けに大容量ファイル（1ファイル20GB）に対応
- 特徴 建設業の為の高度検索機能（ハッシュタグ）
- 特徴 利用者ID無料でJVや協力会社との共同作業が可能
- 特徴 管理代行サービス（有料）でカスタマーサクセスを提供
- 特徴 ランサムウェア対策も有する高度なセキュリティ機能

- 登録数が40,000ID突破
- 経済産業省のIT導入補助金 対象に認定
- NTT東日本との共同出資を完了

## ▶ クラウド映像サービス（BtoB）

ネットワークカメラ クラウドサービス（知覚情報の80%は視覚）



高画質な映像を安定提供できる  
ネットワークカメラサービス



 CAMSTREAMER 高画質クラウドフル録画

Youtubeダイレクトストリーム



高画質クラウドオートタイムラプス  
2022/7より

## 顔認証入退管理システム

顔認証検温入退坑管理システム



高精度な顔認証入退管理システムで現場作業員の勤怠情報に加え、検温機能により健康管理を提供。マスク、ヘルメットでも認証。

## 遠隔コミュニケーションツール

**GENBA**  
コネクト



ネット回線を通じて映像と音声で現場の状況をリアルタイムに把握できる。発注者との遠隔臨場はもちろん、社内検査や遠隔での進捗確認にも利用。



## ▶ 通信・ネットワークサービス（BtoC/BtoB）

### 衛星回線



携帯回線、光回線が繋がらない山間部や海沿いや海上の現場へ、衛星回線によるインターネット通信を確立する。

### モバイル回線



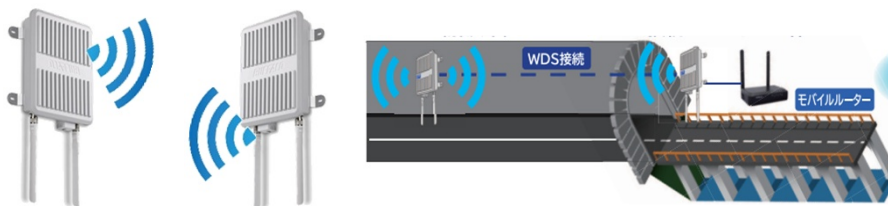
電話一本で最短翌日開通でき光回線比95%短縮（手続工数も70%削減）  
モバイルインターネット、電話、FAXの3点セットサービス  
モバイル回線は、通信量超過しても速度制限が掛からない独自回線  
クラウドPBXサービスも開始

### 光回線



大型現場、長期現場、大容量通信を行う現場向けに、NTT 光回線を提供。東西統一したプロバイダー（NTTコミュニケーションズ）

### ローカルネットワーク（長距離無線LANメッシュWiFi）



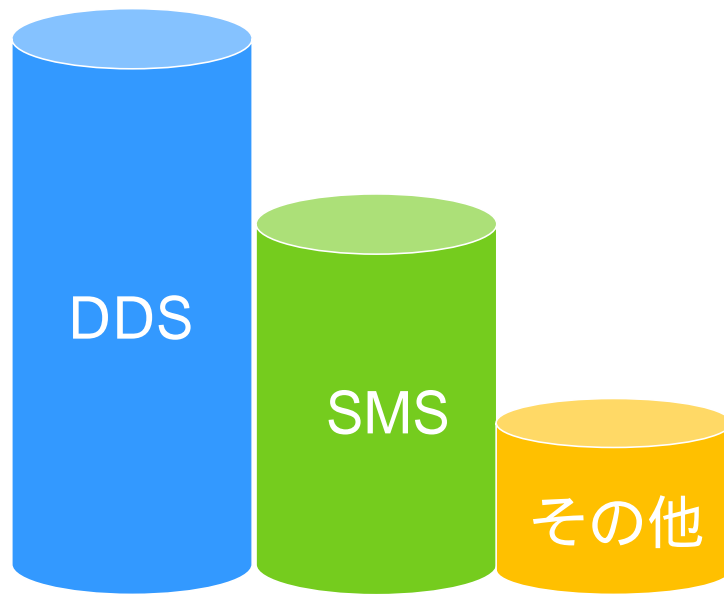
ネット回線が届かないエリアに、屋外対応アクセスポイントを利用し、ネットワーク環境を構築。  
安全管理 遠隔臨場の用途でニーズが増加

# 中期経営計画 —中期経営方針（どのように）—

▶ DDS事業により、効率的に顧客開拓・顧客基盤の構築を推進

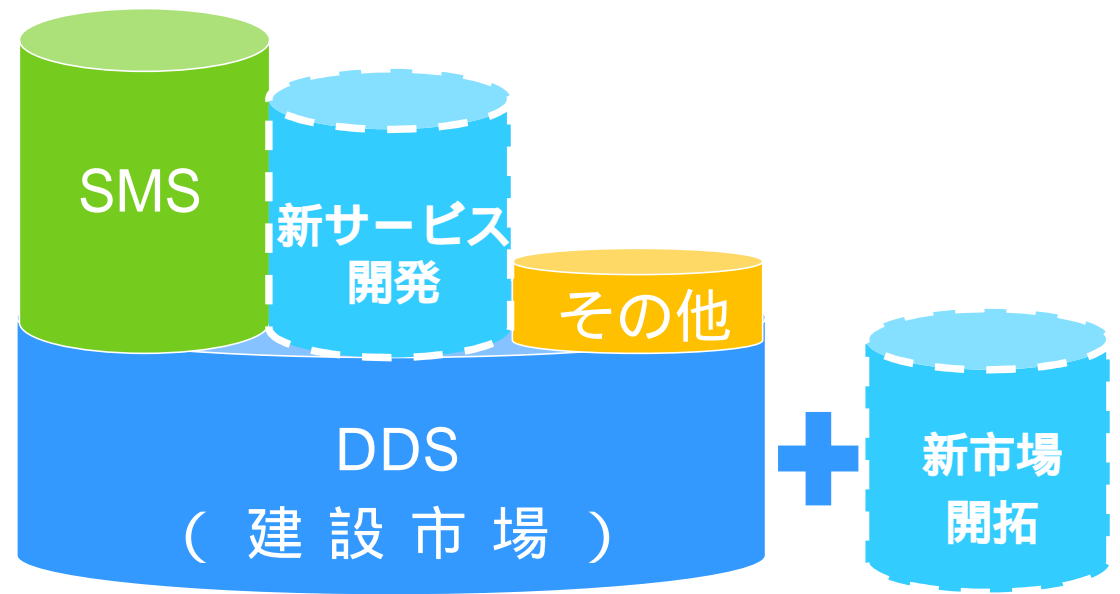
## 【イメージ図】

従来



DDS・SMS・SHを  
並行で事業展開

今後



DDSをベースに展開し、  
顧客特性に応じたサービスを上乗せする  
新市場の開拓を推進する

## 中期経営計画 — 中期経営目標 —

- ▶ 中期経営方針に基づき、2026年3月期において以下の目標を達成すべく事業を推進

売上高	営業利益	営業利益率	ROE	リピート率
140億円 2023年3月期比 + 30%	36億円 2023年3月期比 + 30%	25%超	20%超	90%超

リピート率は、直接的なユーザーである現場代理人を対象に、下記の計算式で算出しております。

$$\text{リピート率} = \frac{\text{前期取引があり、かつ当期取引があった現場代理人数}}{\text{前期取引があった現場代理人数}}$$

# 中期経営計画 — 中期経営目標（セグメント別売上目標） —

## ▶ DDS事業を中心とした業績の拡大を図る

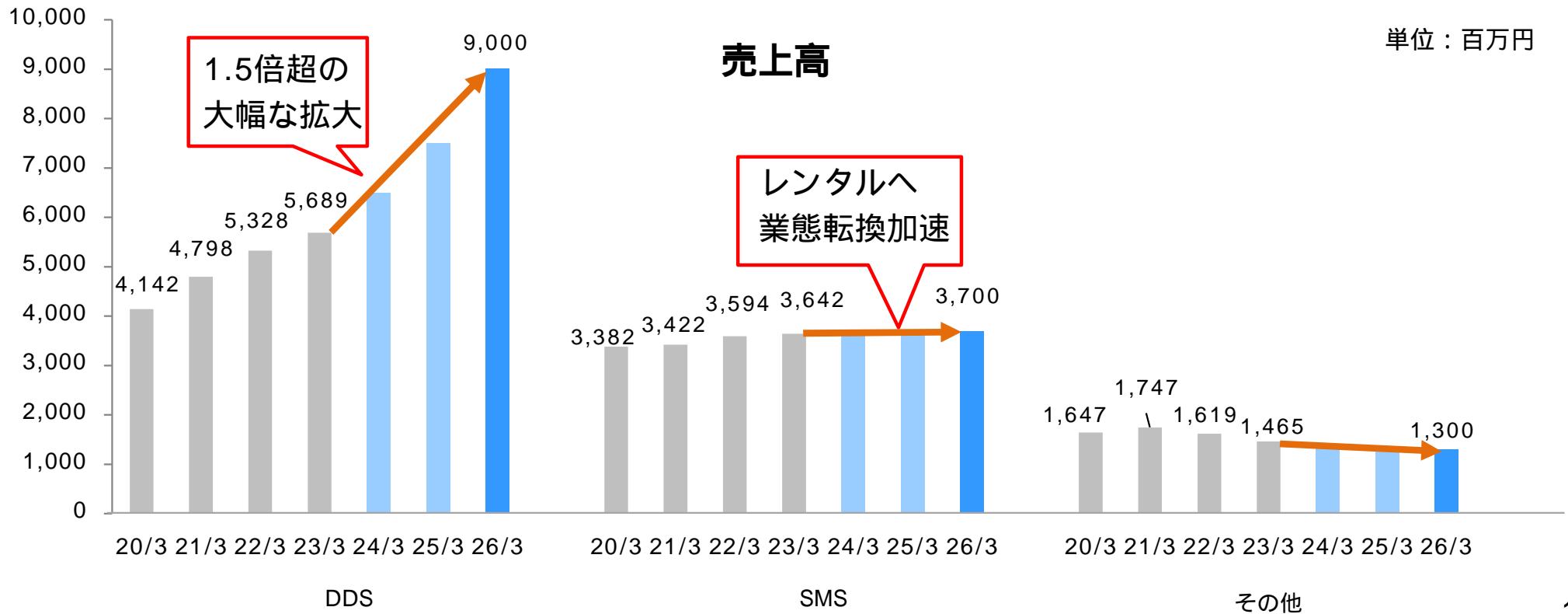
単位：百万円

	2023/3期
	実績
DDS事業	5,689
SMS事業	3,642
その他（ ）	1,465
<b>売上高合計</b>	<b>10,797</b>



2026/3期	2023/3期対比	
目標値	増減額	増減率
9,000	3,310	158.2%
3,700	57	101.6%
1,300	165	88.7%
<b>14,000</b>	<b>3,202</b>	<b>129.7%</b>

今回策定いたしました中期経営計画より、DDS事業への注力に伴う重要性の低下を想定し、従来のSH事業につきましては、セグメント上「その他」へ変更しております。その結果、「その他」には「SH事業、道路標示及び標識の工事等」が含まれております。





---

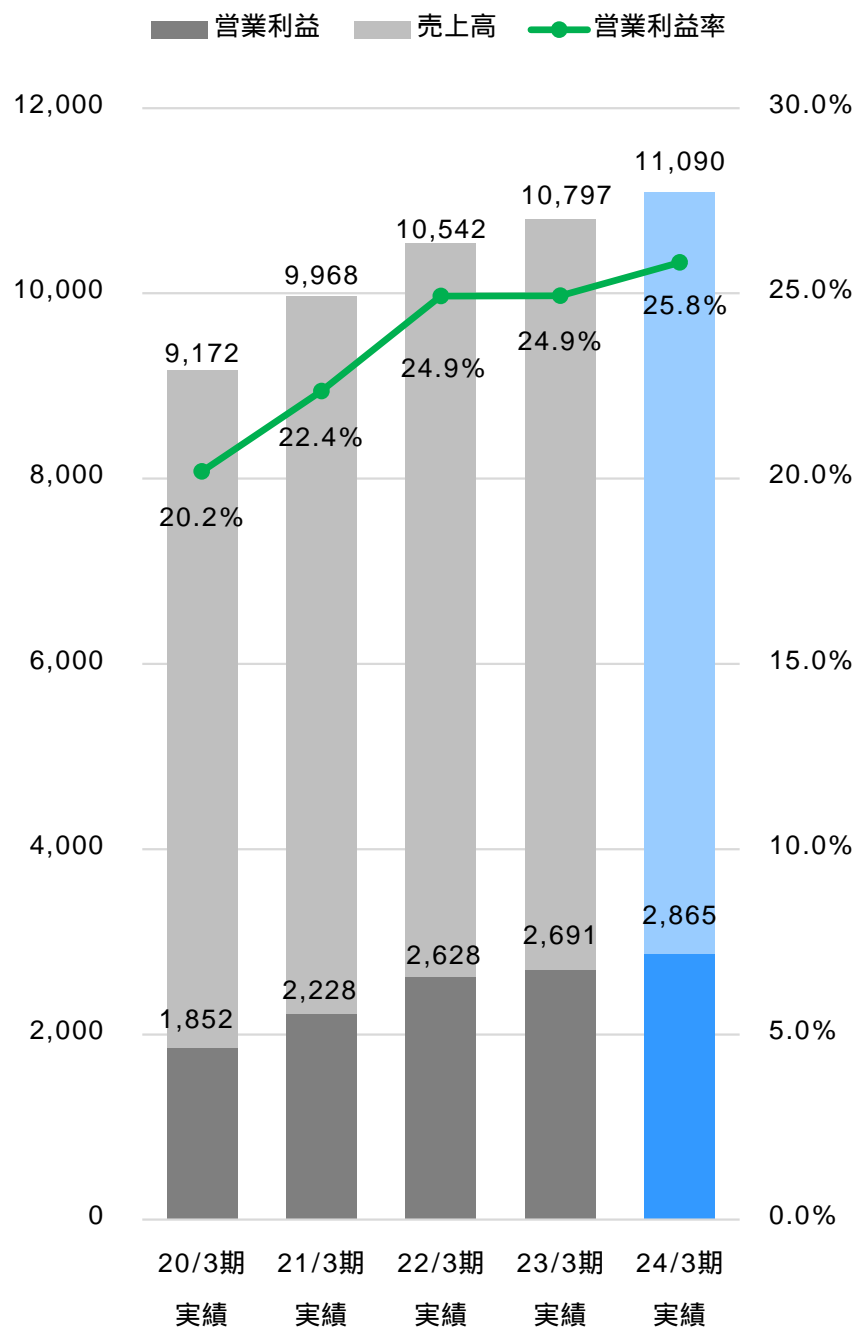
・ 2024年 3 月期

通期決算概要

---

# 全社損益概要

## 2024年3月期 通期決算概要



単位：百万円

	2023/3期	2024/3期	期対比	
	通期	通期	増減額	前期比
売上高	10,797	11,090	292	102.7%
営業利益	2,691	2,865	173	106.4%
営業利益率	24.9%	25.8%	0.9%	—

- ▶ 売上高15期連続で増収  
営業利益は13期連続で増益
- ▶ 売上高・営業利益ともに過去最高
- ▶ 営業利益は、付加価値の高いDDS事業のレンタル・サブスクリプションサービスの売上高が堅調に推移し増益

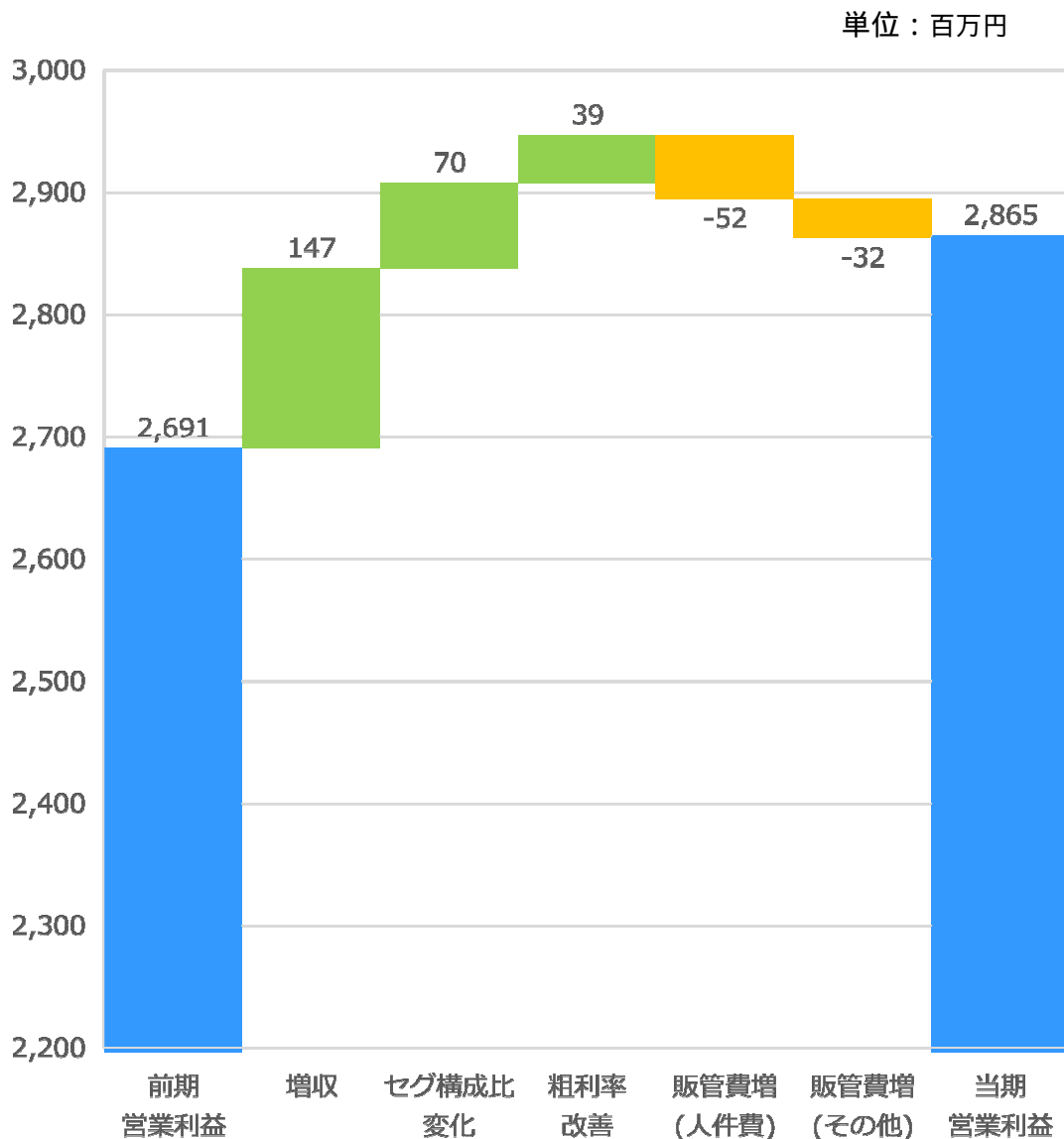
# 全社損益概要

2024年3月期 通期決算概要

単位：百万円

	2023/3期	2024/3期	前期対比		
	通期	通期	増減額	前期比	コメント
売上高	10,797	11,090	292	102.7%	・既存顧客を中心に、DDS商品・サービスの受注が増加
売上総利益	5,447	5,704	257	104.7%	・付加価値の高いDDS事業のレンタル・サブスクリプションサービスの売上高の増加が寄与
(売上総利益率)	50.4%	51.4%	1.0%	—	
販管費	2,755	2,839	84	103.1%	・処遇改善等による人件費の増加に加え、マーケティング活動を含む営業活動費用が増加したことによるもの
営業利益	2,691	2,865	173	106.4%	
(営業利益率)	24.9%	25.8%	0.9%	—	
経常利益	2,722	2,785	63	102.3%	
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,758	1,858	99	105.7%	

営業利益の増加要因（グループ全体）



増収

既存顧客を中心に受注が堅調に推移したことによるもの

セグ構成比変化、粗利率改善

付加価値の高いDDS事業のレンタル・サブスクリプションサービスの売上高が堅調に推移したことによるもの

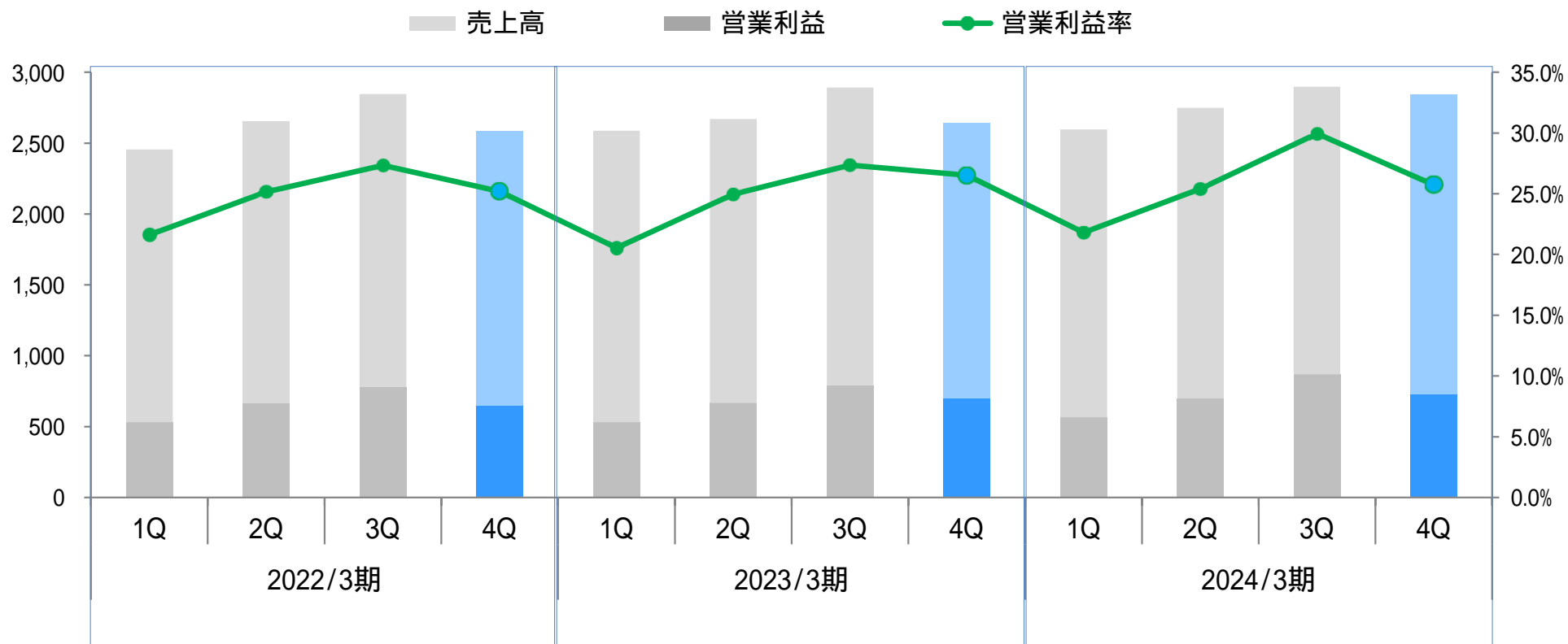
販管費増加

処遇改善等による人件費の増加に加え、マーケティング活動を含む営業活動費用の増加によるもの

# 全社損益推移 2024年3月期 通期決算概要

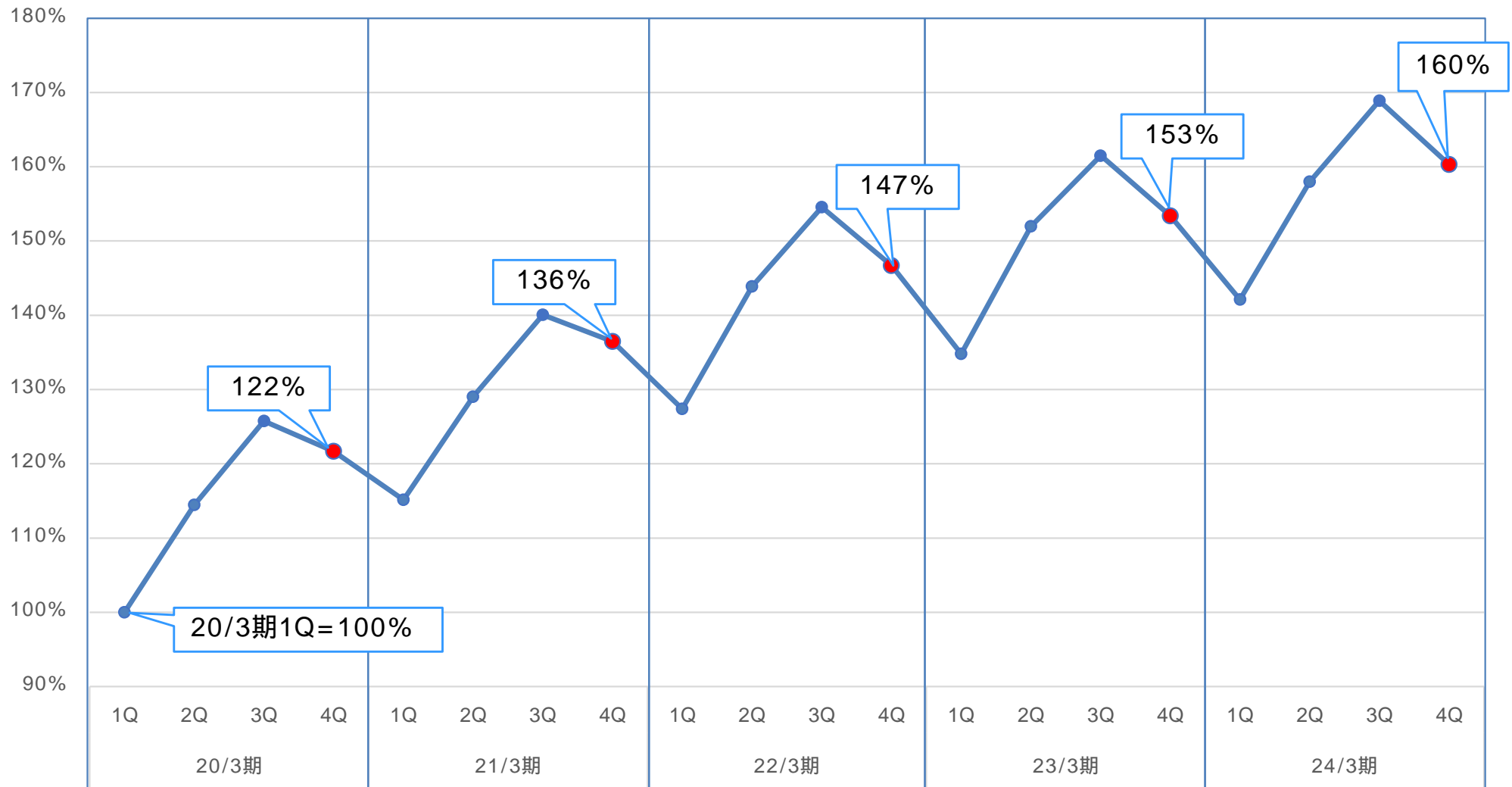
単位：百万円

	2022/3期				2023/3期				2024/3期				前期対比	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	増減額	前期比
売上高	2,456	2,651	2,847	2,586	2,587	2,670	2,894	2,644	2,597	2,748	2,898	2,846	201	107.6%
営業利益	530	666	778	652	531	666	791	701	566	698	868	732	30	104.4%
営業利益率	21.6%	25.1%	27.3%	25.2%	20.6%	25.0%	27.4%	26.5%	21.8%	25.4%	30.0%	25.7%	-0.8%	-



▶ DDS商品・サービスの営業に注力した結果、取引現場数も堅調に推移

### 取引現場数推移(請求書発行ベース)

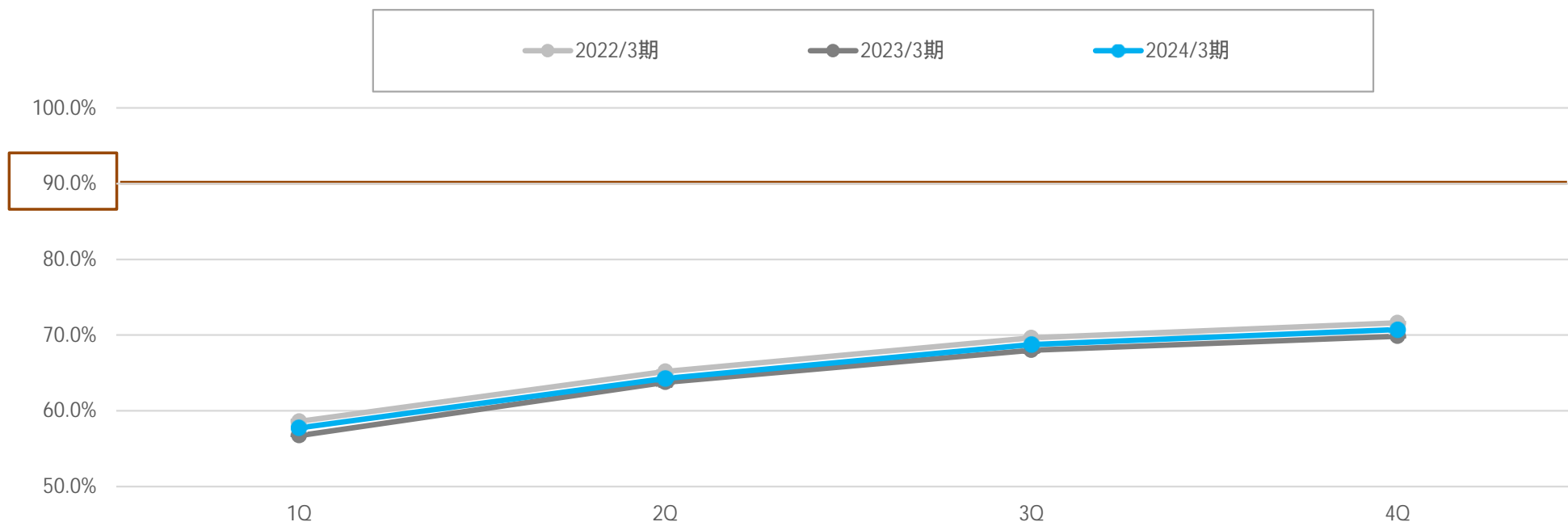


▶ 中期経営計画において、リピート率90%を目標に活動中。

	1Q	2Q	3Q	4Q
2024/3期	57.7%	64.3%	68.7%	70.7%
2023/3期	56.7%	63.8%	68.0%	69.9%
2022/3期	58.6%	65.2%	69.6%	71.6%

リピート率 = 前期取引があり、かつ当期取引があった現場代理人数 ÷ 前期取引があった現場代理人数

リピート率の計算に関して、分子である「前期取引があり、かつ当期取引があった現場代理人数」につきましては当期累計実績を参照しているのに対して、分母である「前期取引があった現場代理人数」につきましては、前年通期の実績を参照しておりますので、リピート率は経過とともに高まっていく見込みです。



# 貸借対照表概要

2024年3月期 通期決算概要

単位：百万円

	2023/3期 3月末	2024/3期 3月末	増減額	主な増減内容
流動資産	8,710	9,536	826	<ul style="list-style-type: none"> <li>現金及び預金：679百万円</li> <li>受取手形及び売掛金：77百万円</li> <li>棚卸資産：106百万円</li> <li>その他流動資産：36百万円</li> </ul>
固定資産	6,031	7,174	1,142	<ul style="list-style-type: none"> <li>有形固定資産：85百万円</li> <li>無形固定資産：+33百万円</li> <li>その他投資：+154百万円</li> <li>投資有価証券：+1,039百万円</li> </ul>
<b>資産合計</b>	<b>14,741</b>	<b>16,710</b>	<b>1,968</b>	
流動負債	2,745	2,926	180	<ul style="list-style-type: none"> <li>買掛金：+159百万円</li> <li>未払法人税等：6百万円</li> <li>その他流動負債：35百万円</li> </ul>
固定負債	1,413	1,553	139	<ul style="list-style-type: none"> <li>リース債務：145百万円</li> <li>その他固定負債：+285百万円</li> </ul>
<b>負債合計</b>	<b>4,159</b>	<b>4,479</b>	<b>320</b>	
株主資本	10,437	11,385	947	<ul style="list-style-type: none"> <li>当期純利益計上：1,858百万円</li> <li>配当金支払：911百万円</li> </ul>
その他の包括利益累計額	144	845	700	<ul style="list-style-type: none"> <li>その他有価証券評価差額金：+700百万円</li> </ul>
<b>純資産合計</b>	<b>10,582</b>	<b>12,230</b>	<b>1,648</b>	
<b>負債・純資産合計</b>	<b>14,741</b>	<b>16,710</b>	<b>1,968</b>	
自己資本比率	71.8%	73.2%	1.4%	



# キャッシュ・フロー計算書概要

## 2024年3月期 通期決算概要

単位：百万円

	2023/3期 通期	2024/3期 通期	2024/3期 通期の主な内容
営業活動による キャッシュ・フロー	2,614	2,982	<ul style="list-style-type: none"> <li>・税引前当期純利益：+2,785百万円</li> <li>・減価償却費：+968百万円</li> <li>・持分法による投資損益：+148百万円</li> <li>・売上債権の増加額：85百万円</li> <li>・棚卸資産の増加額：106百万円</li> <li>・仕入債務の増加額：+222百万円</li> <li>・法人税等の支払額：938百万円</li> </ul>
投資活動による キャッシュ・フロー	222	553	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有形固定資産の取得による支出：136百万円</li> <li>・無形固定資産の取得による支出：87百万円</li> <li>・投資有価証券の取得による支出：34百万円</li> <li>・関係会社株式の取得による支出：297百万円</li> </ul>
財務活動による キャッシュ・フロー	1,736	1,749	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リース債務の返済による支出：838百万円</li> <li>・配当金の支払額：911百万円</li> </ul>
現金及び 現金同等物の期末残高	6,272	6,952	

▶ 投資有価証券の評価額の高まりにより、ROA・ROEとも減少

	2022/3期	2023/3期	2024/3期
ROA (総資産経常利益率)	18.5%	18.7%	17.7%
ROE (自己資本純利益率)	18.7%	17.3%	16.3%

1株当たり当期純利益金額	40.80円	41.51円	43.86円
1株当たり純資産額	229.92円	249.70円	288.61円

---

・ 2024年3月期

通期 セグメント概要

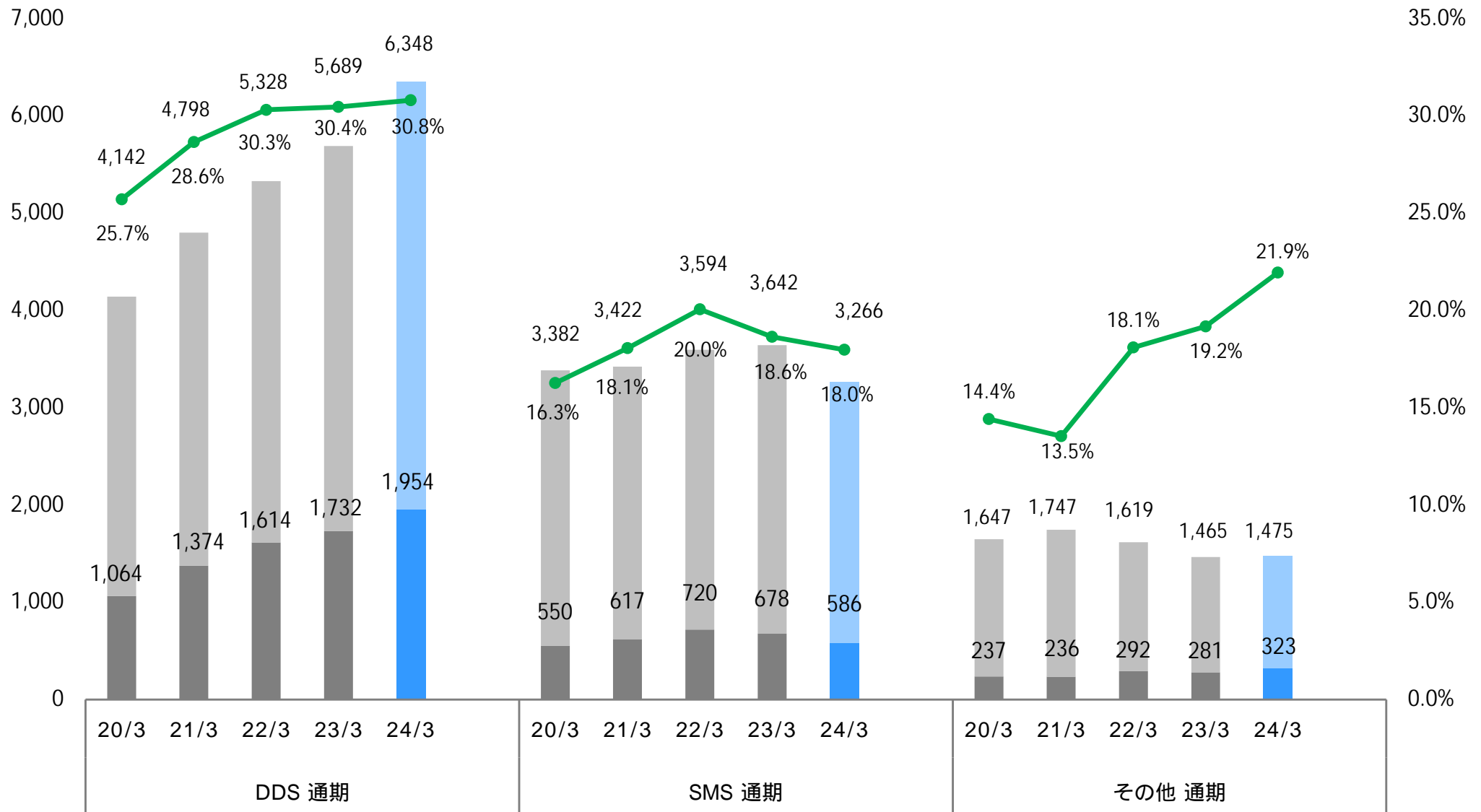
---

# セグメント別損益概要

2024年3月期 通期セグメント概要

単位：百万円

■ 営業利益 ■ 売上高 ● 営業利益率



「その他」には「SH事業、道路標示及び標識の工事等」が含まれております。

# セグメント別損益概要

2024年3月期 通期セグメント概要

## 売上高

単位：百万円

	2023/3期 通期		2024/3期 通期		前期対比		
		(構成比)		(構成比)	増減額	前期比	コメント
DDS事業	5,689	52.7%	6,348	57.2%	658	111.6%	・統合的なサービス提案活動に基づく既存顧客からの受注が堅調に推移し増収
SMS事業	3,642	33.7%	3,266	29.5%	375	89.7%	・測量機器販売エリアの縮小・ICT施工関連のレンタル商材の絞り込みにより、レンタル・販売ともに減収
その他	1,465	13.6%	1,475	13.3%	9	100.7%	
<b>売上高合計</b>	<b>10,797</b>	<b>100.0%</b>	<b>11,090</b>	<b>100.0%</b>	<b>292</b>	<b>102.7%</b>	

## 営業利益

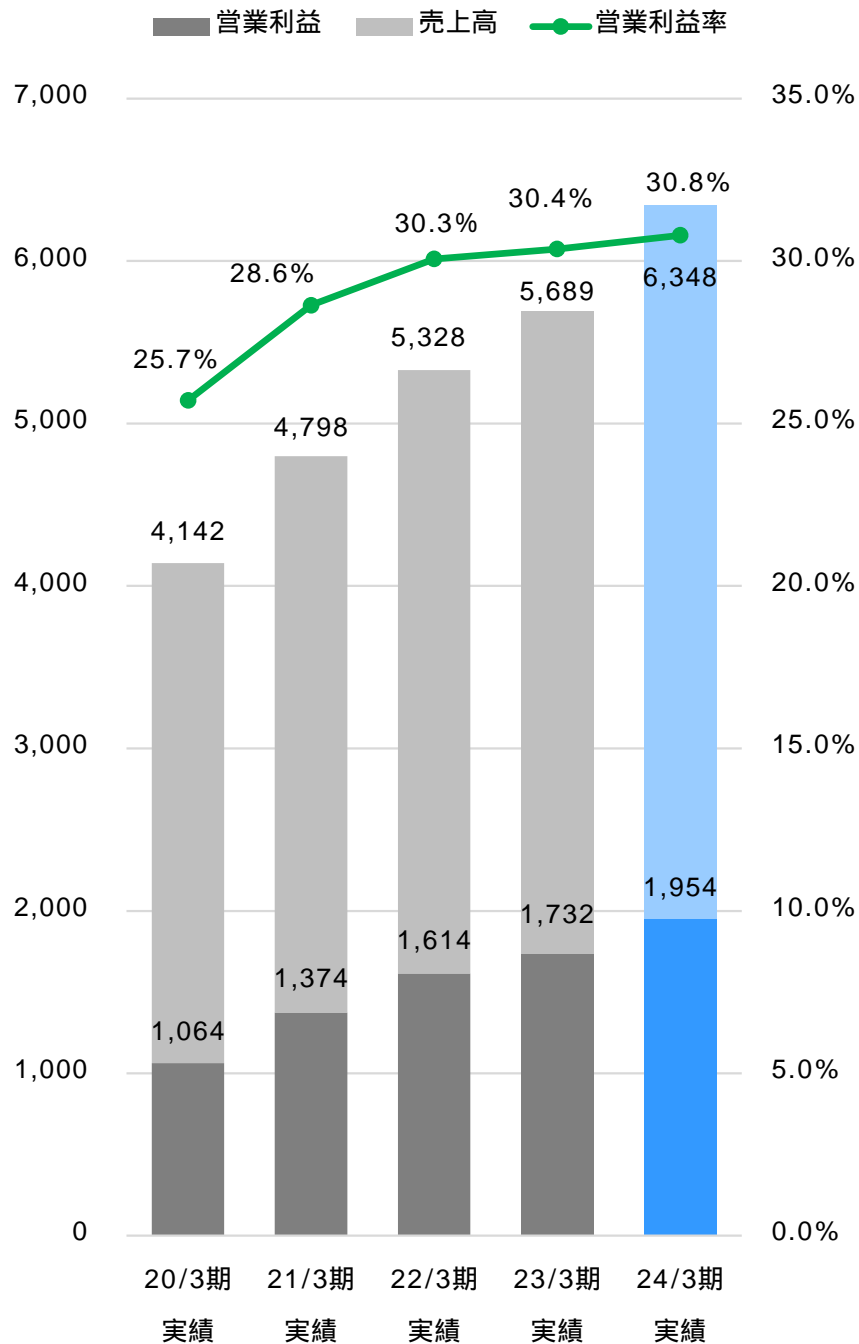
単位：百万円

	2023/3期 通期		2024/3期 通期		前期対比		
		(構成比)		(構成比)	増減額	前期比	コメント
DDS事業	1,732	64.4%	1,954	68.2%	222	112.8%	・レンタル・サブスクリプションサービスの売上高の伸長が寄与し増益
SMS事業	678	25.2%	586	20.5%	91	86.5%	・絞り込みによる管理コストの削減・営業活動の効率化などが寄与したが、処遇改善等による人件費の増加により減益
その他	281	10.4%	323	11.3%	42	115.2%	
<b>営業利益合計</b>	<b>2,691</b>	<b>100.0%</b>	<b>2,865</b>	<b>100.0%</b>	<b>173</b>	<b>106.4%</b>	

「その他」には「SH事業、道路標示及び標識の工事等」が含まれております。

# デジタルデータサービス事業の損益概要

2024年3月期 通期セグメント概要

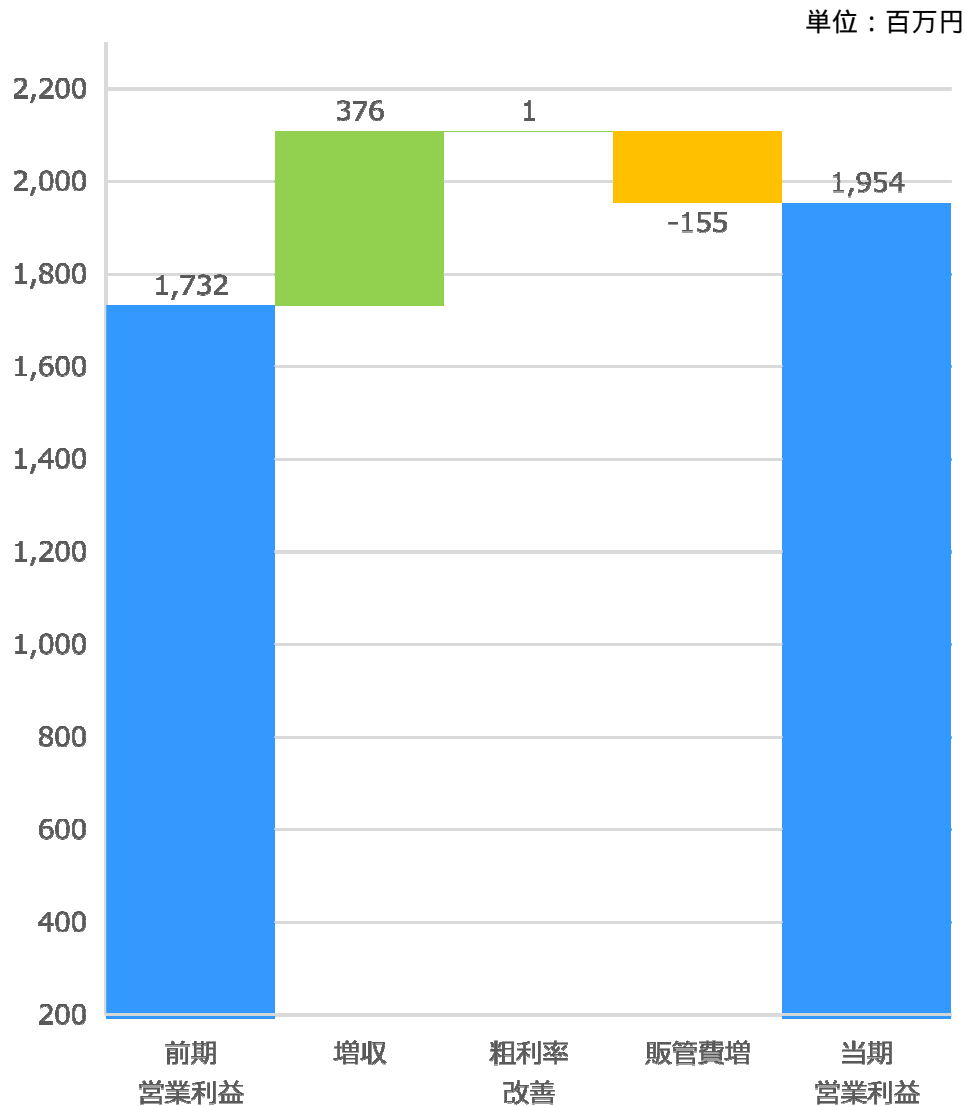


単位：百万円

	2023/3期	2024/3期	前期対比	
	通期	通期	増減額	前期比
売上高	5,689	6,348	658	111.6%
営業利益	1,732	1,954	222	112.8%
営業利益率	30.4%	30.8%	0.4%	—

- ▶ 売上高15期連続で増収  
営業利益は10期連続で増益
- ▶ 売上高・営業利益ともに過去最高
- ▶ 「サイトアシストパッケージ」開発遅延も、  
既存顧客を中心に受注が堅調に推移し、  
増収・増益

## 営業利益の増加要因(デジタルデータサービス事業)



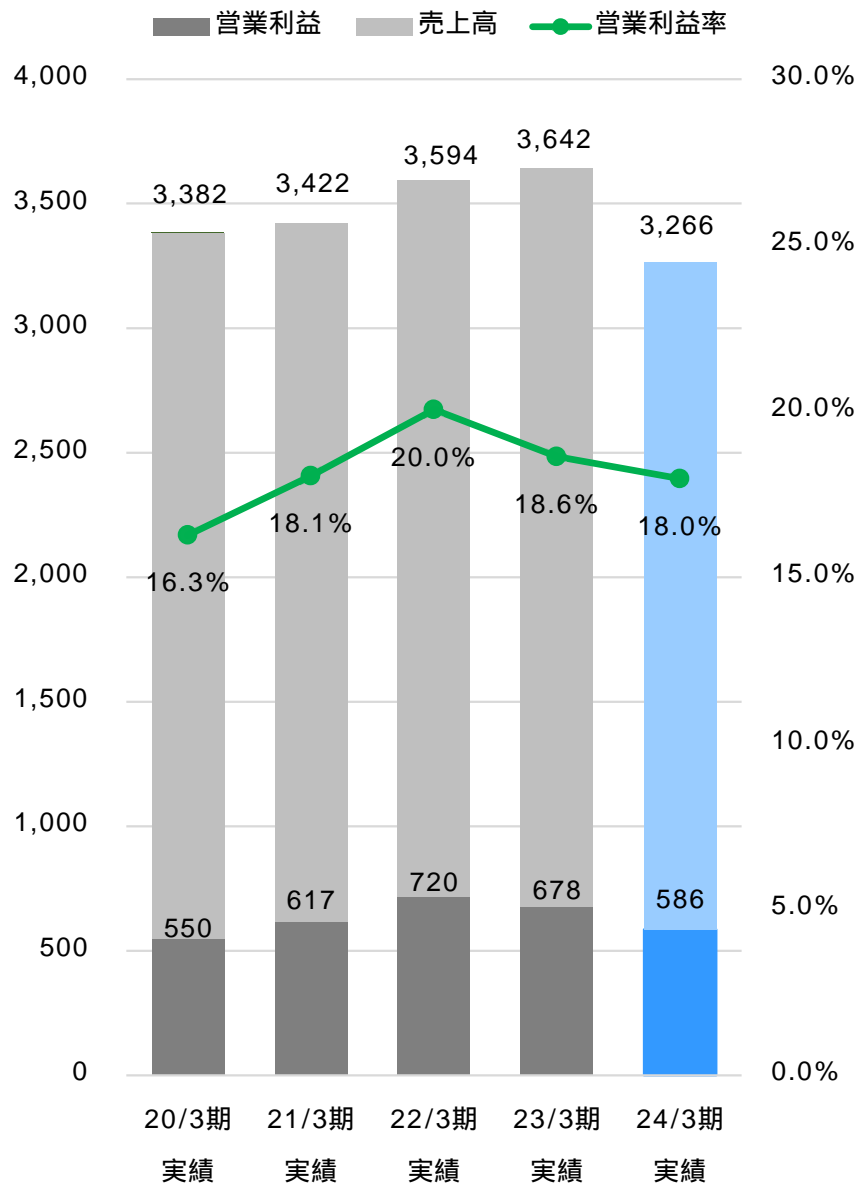
### 増収・粗利率改善

レンタル・サブスクリプションサービスの売上高伸長と一部販売の増加により、増収も利益率は維持

### 販管費増加

営業活動費用の増加及びデジタル機器管理センターの体制強化に伴う人件費の増加等によるもの

単位：百万円



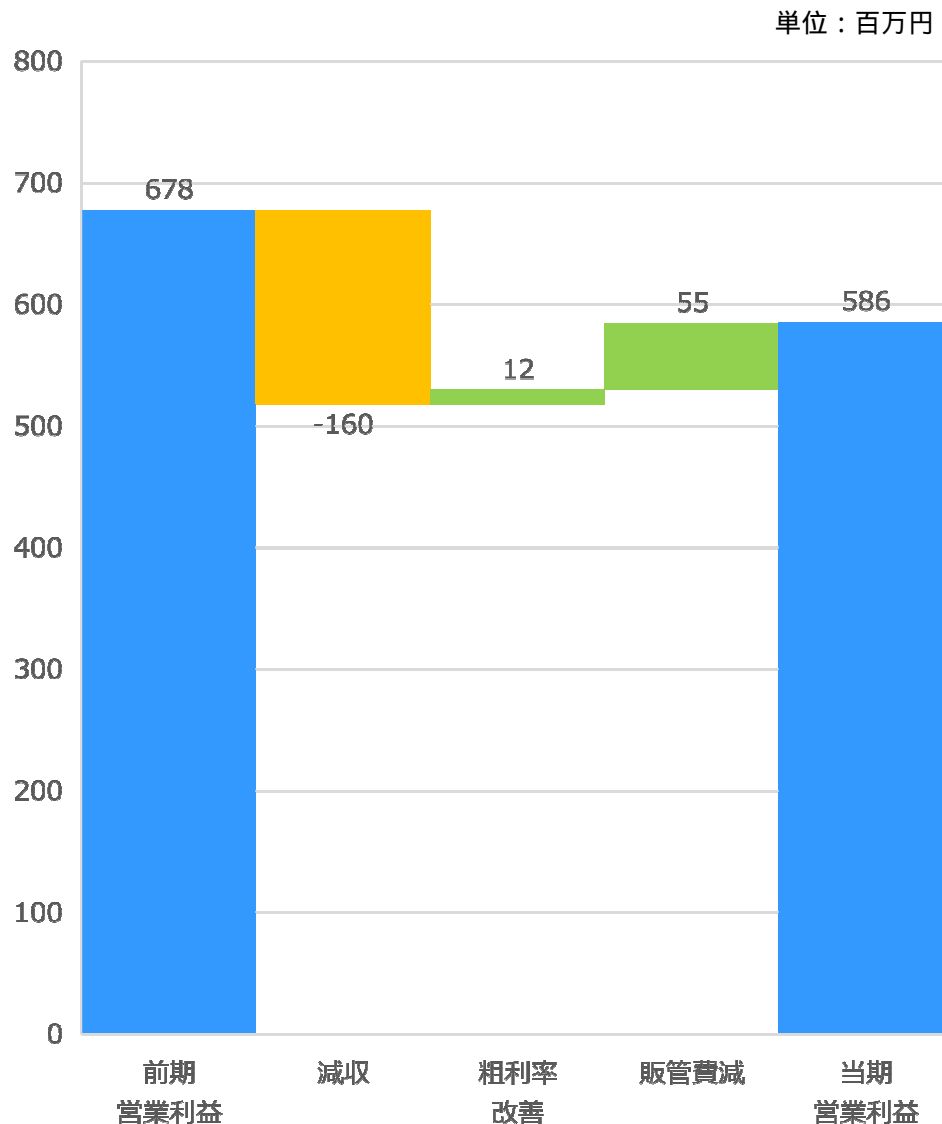
	2023/3期	2024/3期	前期対比	
	通期	通期	増減額	前期比
売上高	3,642	3,266	375	89.7%
営業利益	678	586	91	86.5%
営業利益率	18.6%	18.0%	0.6%	—

▶ 測量機器販売エリアの縮小・ICT施工関連のレンタル商材の絞り込み等により減収

▶ 減収の影響により、売上総利益が減少し減益



## 営業利益の減少要因(測量計測システム事業)



### 減収

測量機器販売エリアの縮小・ICT施工関連のレンタル商材の絞り込み等、DDS事業へのシフトによる

### 粗利率改善

主に販売の減少による収益性の改善

### 販管費減少

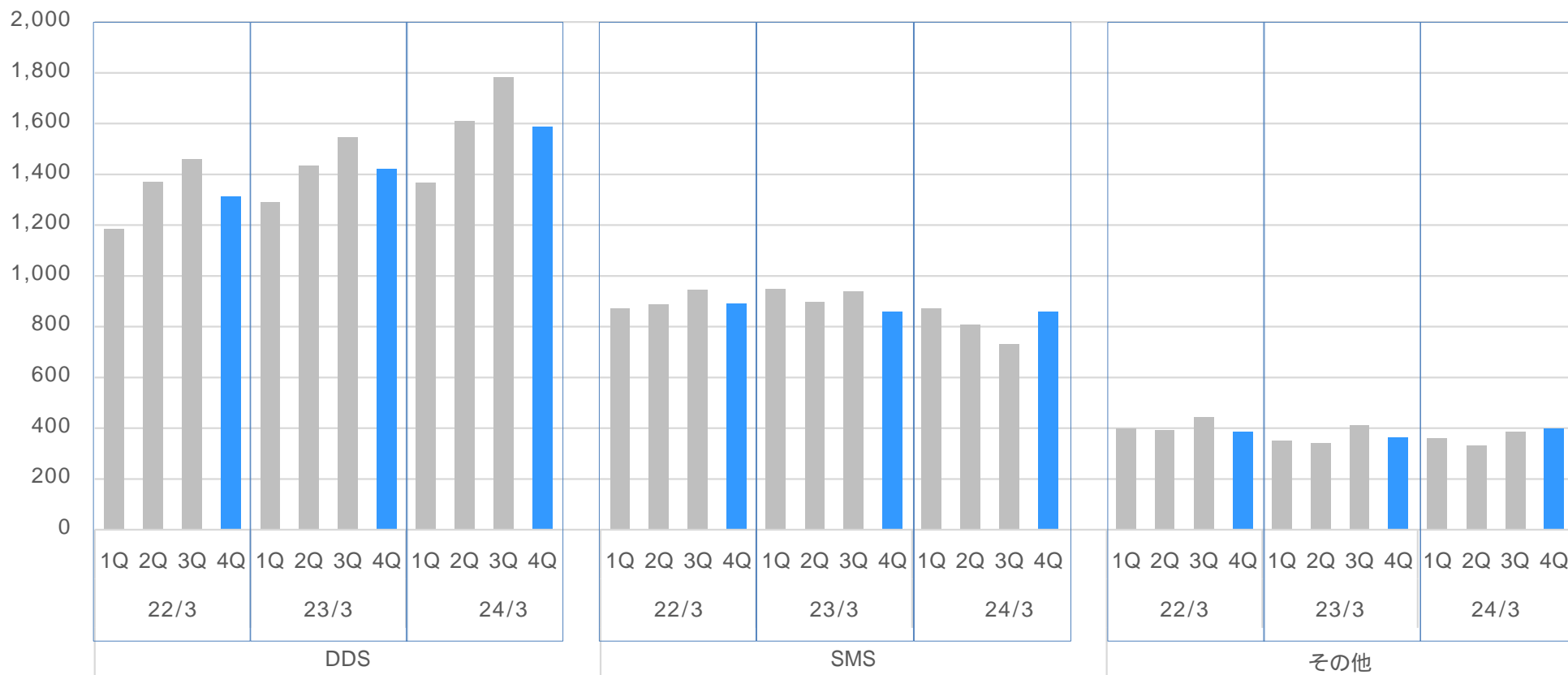
- ・ 業務絞り込みによる管理コスト削減・営業活動の効率化によるもの
- ・ 減収に伴うセグメント間の販管費配賦額が減少したことによるもの

# セグメント別売上高推移

2024年3月期 通期セグメント概要

単位：百万円

	2022/3期				2023/3期				2024/3期				前期対比	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	増減額	前期比
DDS事業	1,184	1,371	1,460	1,312	1,288	1,434	1,545	1,420	1,365	1,610	1,784	1,587	166	111.7%
SMS事業	871	887	945	890	947	896	938	859	870	808	729	858	1	99.9%
その他	399	393	442	383	351	340	410	363	361	329	385	399	35	109.8%
<b>売上高合計</b>	<b>2,456</b>	<b>2,651</b>	<b>2,847</b>	<b>2,586</b>	<b>2,587</b>	<b>2,670</b>	<b>2,894</b>	<b>2,644</b>	<b>2,597</b>	<b>2,748</b>	<b>2,898</b>	<b>2,846</b>	<b>201</b>	<b>107.6%</b>

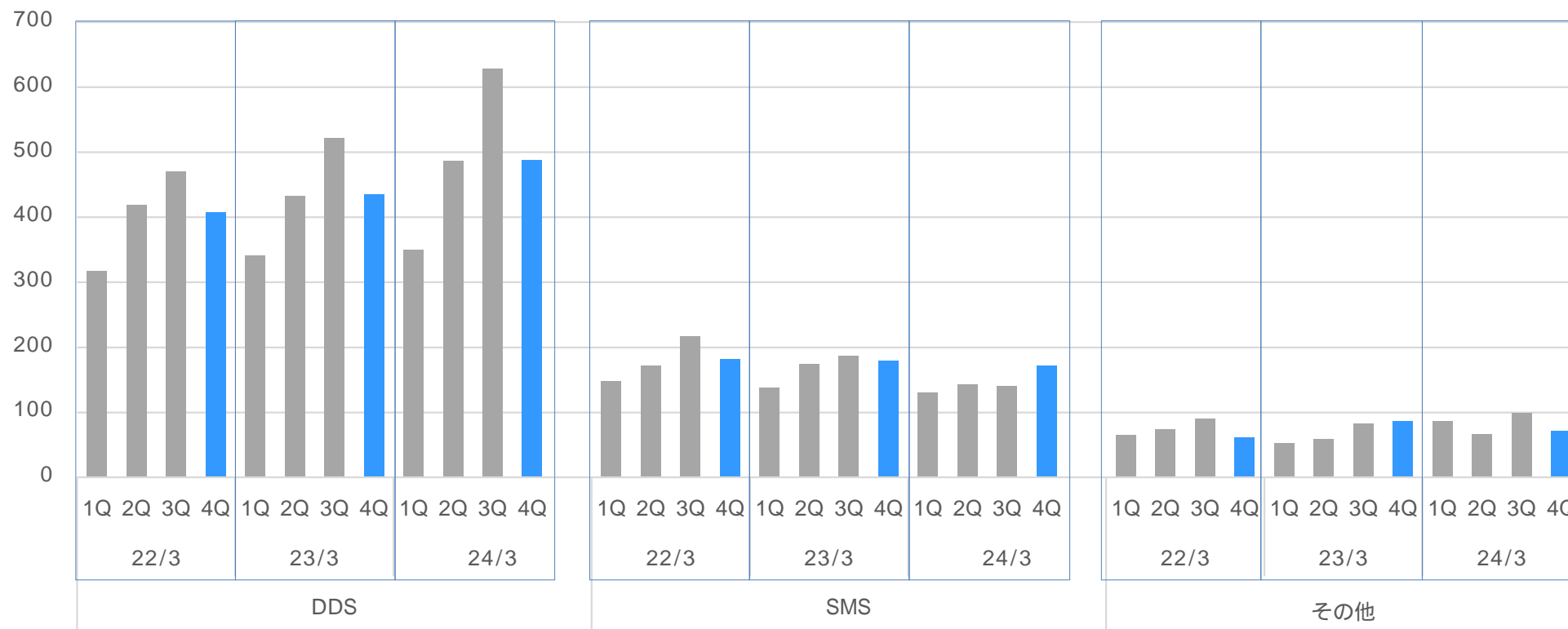


# セグメント別営業利益推移

2024年3月期 通期セグメント概要

単位：百万円

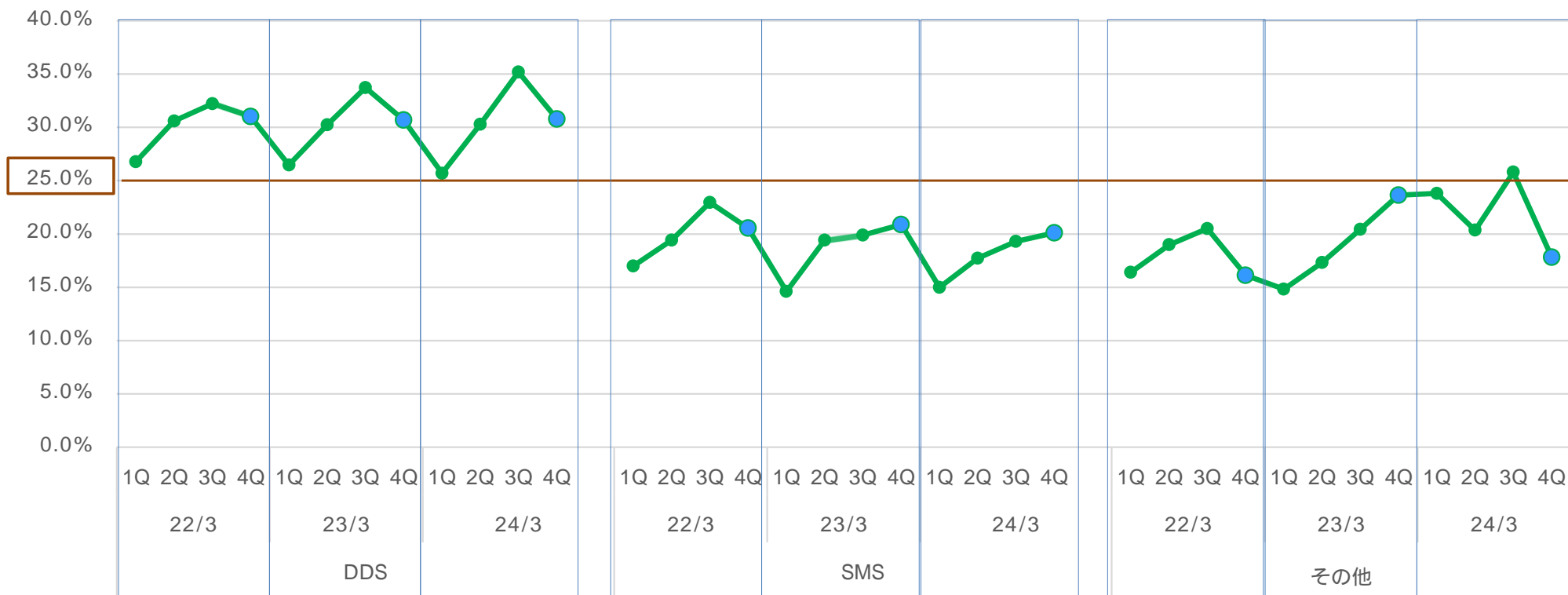
	2022/3期				2023/3期				2024/3期				前期対比	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	増減額	前期比
DDS事業	317	419	470	407	341	433	521	435	350	487	628	488	52	112.1%
SMS事業	148	172	217	182	138	174	186	179	130	143	140	172	6	96.2%
その他	65	74	90	61	52	58	83	86	86	66	99	71	14	82.8%
<b>営業利益合計</b>	<b>530</b>	<b>666</b>	<b>778</b>	<b>652</b>	<b>531</b>	<b>666</b>	<b>791</b>	<b>701</b>	<b>566</b>	<b>698</b>	<b>868</b>	<b>732</b>	<b>30</b>	<b>104.4%</b>



# セグメント別営業利益率推移

2024年3月期 通期セグメント概要

	2022/3期				2023/3期				2024/3期				前期対比
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	増減額
DDS事業	26.8%	30.6%	32.2%	31.0%	26.5%	30.2%	33.7%	30.7%	25.7%	30.3%	35.2%	30.8%	0.1%
SMS事業	17.0%	19.4%	23.0%	20.5%	14.6%	19.4%	19.9%	20.9%	15.0%	17.7%	19.3%	20.1%	0.8%
その他	16.4%	19.0%	20.5%	16.1%	14.8%	17.3%	20.4%	23.7%	23.8%	20.4%	25.8%	17.8%	5.9%
<b>営業利益率合計</b>	<b>21.6%</b>	<b>25.1%</b>	<b>27.3%</b>	<b>25.2%</b>	<b>20.6%</b>	<b>25.0%</b>	<b>27.4%</b>	<b>26.5%</b>	<b>21.8%</b>	<b>25.4%</b>	<b>30.0%</b>	<b>25.7%</b>	<b>0.8%</b>



---

・ 2024年 3 月期

通期計画対比、中期経営計画対比

---

# 通期計画対比 2024年3月期 計画対比、中期経営計画対比

## ▶ 売上高・営業利益・経常利益は計画達成も、当期純利益は未達成

単位：百万円

	2024/3期計画	2024/3期実績	計画比		
			増減額	増減率	コメント
DDS事業	6,350	6,348	1	100.0%	・ FFC・クラウド映像サービス中心に進捗するも、BtoB提案が十分に進められず、未達
SMS事業	3,250	3,266	16	100.5%	・ 下期に入り、販売案件を確保できたことにより、達成
その他	1,400	1,475	75	105.4%	
<b>売上高合計</b>	<b>11,000</b>	<b>11,090</b>	<b>90</b>	<b>100.8%</b>	
<b>営業利益</b>	<b>2,800</b>	<b>2,865</b>	<b>65</b>	<b>102.3%</b>	
(営業利益率)	25.5%	25.8%	0.3%	—	
<b>経常利益</b>	<b>2,770</b>	<b>2,785</b>	<b>15</b>	<b>100.6%</b>	・ 当社の持分法適用会社であるファイルフォース株式会社の損失計上が想定より大きかったが、営業利益の計画超過により、達成
<b>親会社株主に帰属する当期純利益</b>	<b>1,930</b>	<b>1,858</b>	<b>71</b>	<b>96.3%</b>	・ 上記に伴い、税負担が想定を上回り、未達成

# 中期経営計画の進捗 2024年3月期 計画対比、中期経営計画の進捗

- ▶ 中期経営計画においては、DDS事業中心に事業転換することで目標達成を図る
- ▶ 中期経営目標に対する進捗は下記の通り

	2023/3期 実績	2024/3期 実績	2026/3期 目標
<b>売上高</b> (百万円)	10,797	11,090	14,000
対前期率	102.4%	102.7%	
対前期額	+254	+292	
対目標進捗率	77.1%	79.2%	
<b>営業利益</b> (百万円)	2,691	2,865	3,600
対前期率	102.4%	106.4%	
対前期額	63	173	
対目標進捗率	74.8%	79.6%	
<b>営業利益率</b>	24.9%	25.8%	25.0%
対前期	0.0%	+0.9%	
対目標値	0.1%	+0.8%	
<b>ROE</b>	17.3%	16.3%	20.0%
対前期	1.4%	1.0%	
対目標値	2.7%	3.7%	
<b>リピート率</b>	69.9%	70.7%	90.0%
対前期	1.7%	+0.8%	
対目標値	20.1%	19.3%	

---

· 2024年3月期

連結財務諸表

---



# 貸借対照表（資産の部） 連結財務諸表

単位：百万円

	2023/3 期末		2024/3 期末		前期末対比 増減額
	(2023年3月31日)		(2024年3月31日)		
		(構成比)		(構成比)	
・ 現金及び預金	6,272	42.6%	6,952	41.6%	679
・ 受取手形及び売掛金	1,672	11.3%	1,749	10.5%	77
・ 棚卸資産	366	2.5%	472	2.8%	106
・ その他流動資産	401	2.7%	365	2.2%	36
・ 貸倒引当金	2	0.0%	3	0.0%	0
流動資産合計	8,710	59.1%	9,536	57.1%	826
・ レンタル資産	43	0.3%	91	0.5%	47
・ 建物および構築物	662	4.5%	625	3.7%	36
・ 土地	1,022	6.9%	1,022	6.1%	
・ リース資産	1,916	13.0%	1,776	10.6%	140
・ その他	26	0.2%	70	0.4%	44
有形固定資産合計	3,671	24.9%	3,586	21.5%	85
無形固定資産合計	113	0.8%	147	0.9%	33
・ 投資有価証券	2,140	14.5%	3,180	19.0%	1,039
・ その他	112	0.8%	267	1.6%	154
・ 貸倒引当金	7	0.1%	8	0.0%	0
投資その他の資産合計	2,245	15.2%	3,439	20.6%	1,193
固定資産合計	6,031	40.9%	7,174	42.9%	1,142
資産合計	14,741	100.0%	16,710	100.0%	1,968

# 貸借対照表（負債及び純資産の部）

## 連結財務諸表

単位：百万円

	2023/3 期末 (2023年3月31日)		2024/3 期末 (2024年3月31日)		前期末対比 増減額
		(構成比)		(構成比)	
・買掛金	481	3.3%	641	3.8%	159
・電子記録債務	592	4.0%	654	3.9%	62
・リース債務	767	5.2%	768	4.6%	0
・未払法人税等	499	3.4%	492	2.9%	6
・その他	404	2.7%	369	2.2%	35
流動負債合計	2,745	18.6%	2,926	17.5%	180
・リース債務	1,183	8.0%	1,038	6.2%	145
・その他	230	1.6%	515	3.1%	285
固定負債合計	1,413	9.6%	1,553	9.3%	139
負債合計	4,159	28.2%	4,479	26.8%	320
・資本金	3,000	20.4%	3,000	18.0%	
・利益剰余金	8,159	55.4%	9,107	54.5%	947
・自己株式	722	4.9%	722	4.3%	
株主資本合計	10,437	70.8%	11,385	68.1%	947
・その他有価証券評価差額金	144	1.0%	845	5.1%	700
その他の包括利益累計額合計	144	1.0%	845	5.1%	700
純資産合計	10,582	71.8%	12,230	73.2%	1,648
負債純資産合計	14,741	100.0%	16,710	100.0%	1,968

# 損益計算書 連結財務諸表

単位：百万円

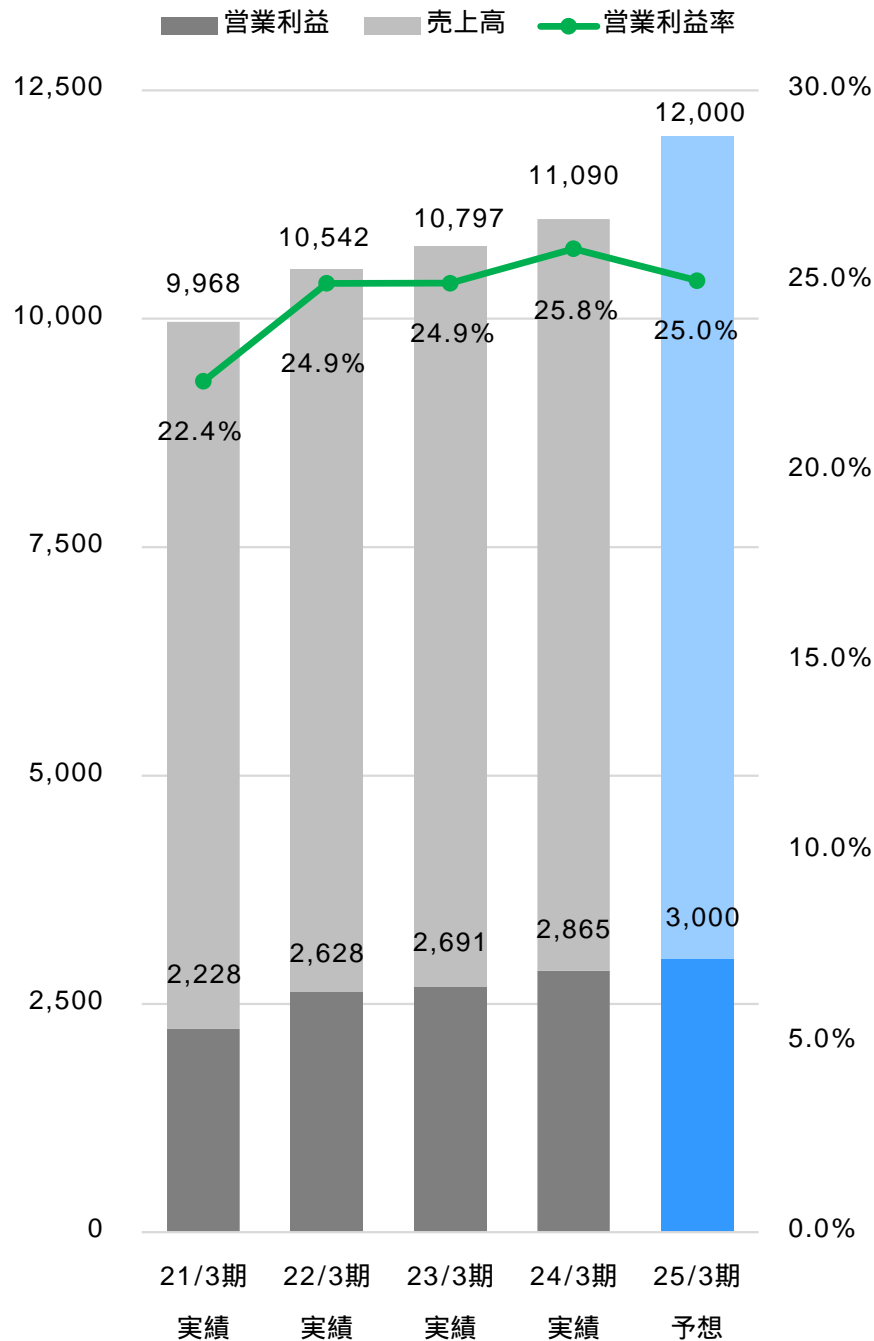
	2023/3期 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)		2024/3期 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)		前期比
		(構成比)		(構成比)	
売上高	10,797	100.0%	11,090	100.0%	102.7%
売上原価	5,350	49.6%	5,385	48.6%	100.7%
売上総利益	5,447	50.4%	5,704	51.4%	104.7%
販売費及び一般管理費	2,755	25.5%	2,839	25.6%	103.1%
営業利益	2,691	24.9%	2,865	25.8%	106.4%
営業外収益	293	2.7%	118	1.1%	40.5%
・受取配当金	106		107		
・投資有価証券売却益	181				
・その他	6		11		
営業外費用	263	2.4%	199	1.8%	75.4%
・支払利息	48		42		
・持分法による投資損失	197		148		
・租税公課	18				
・その他			7		
経常利益	2,722	25.2%	2,785	25.1%	102.3%
特別損失	60	0.6%			
・投資有価証券評価損	60				
税金等調整前四半期純利益	2,661	24.7%	2,785	25.1%	104.6%
法人税等	902	8.4%	926	8.4%	102.6%
・法人税、住民税及び事業税	903		931		
・法人税等調整額	0		5		
四半期純利益	1,758	16.3%	1,858	16.8%	105.7%
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,758	16.3%	1,858	16.8%	105.7%

---

# ・ 2025年3月期業績予想

---

# 全社業績予想 2025年3月期業績予想



単位：百万円

	2024/3期	2025/3期	前期対比	
	通期	予想	増減額	前期比
売上高	11,090	12,000	909	108.2%
営業利益	2,865	3,000	134	104.7%
営業利益率	25.8%	25.0%	0.8%	—

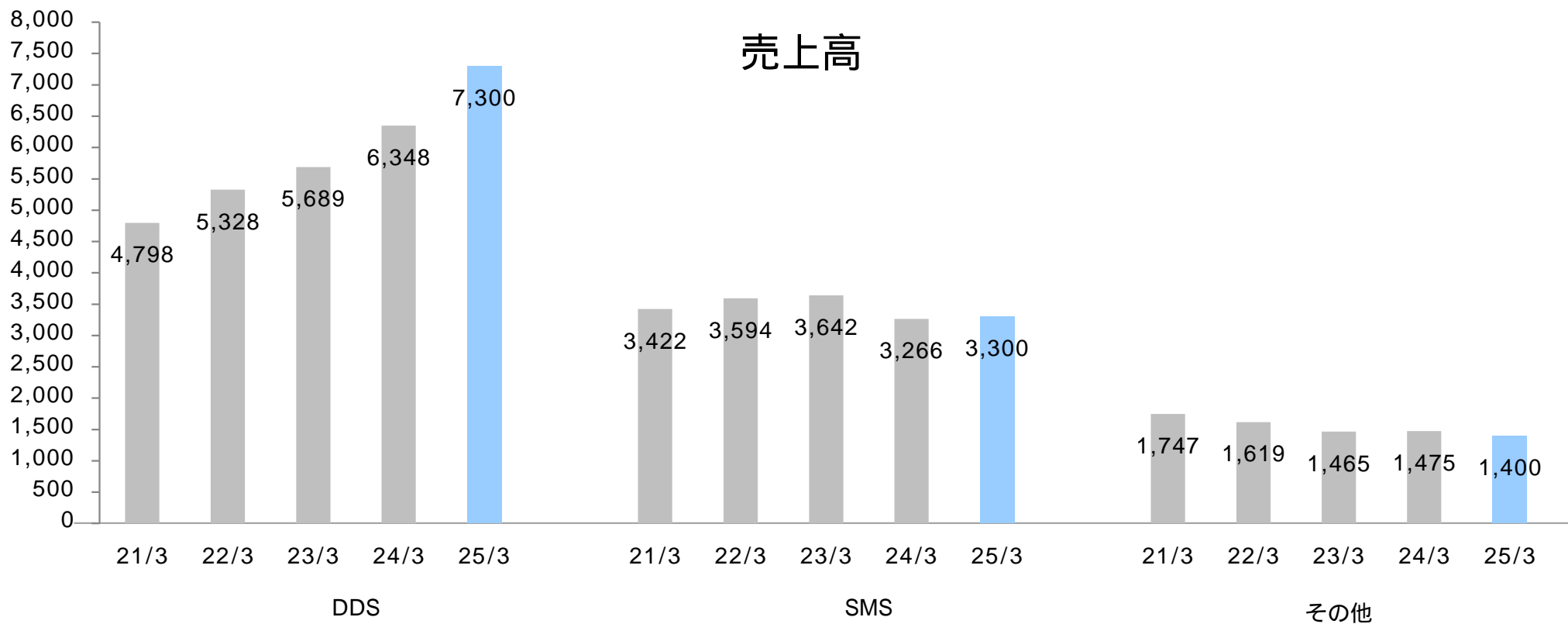
▶ 16期連続で増収、14期連続で増益、売上高・営業利益ともに過去最高を目指す

# セグメント別売上高予想 2025年3月期業績予想

単位：百万円

	2024/3期	2025/3期	前期対比	
	実績	予想	増減額	増減率
DDS事業	6,348	7,300	951	115.0%
SMS事業	3,266	3,300	33	101.0%
その他( )	1,475	1,400	75	94.9%
<b>売上高合計</b>	<b>11,090</b>	<b>12,000</b>	<b>909</b>	<b>108.2%</b>

今回策定いたしました中期経営計画より、DDS事業への注力に伴う重要性の低下を想定し、従来のSH事業につきましては、セグメント上「その他」へ変更しております。その結果、「その他」には「SH事業、道路標示及び標識の工事等」が含まれております。

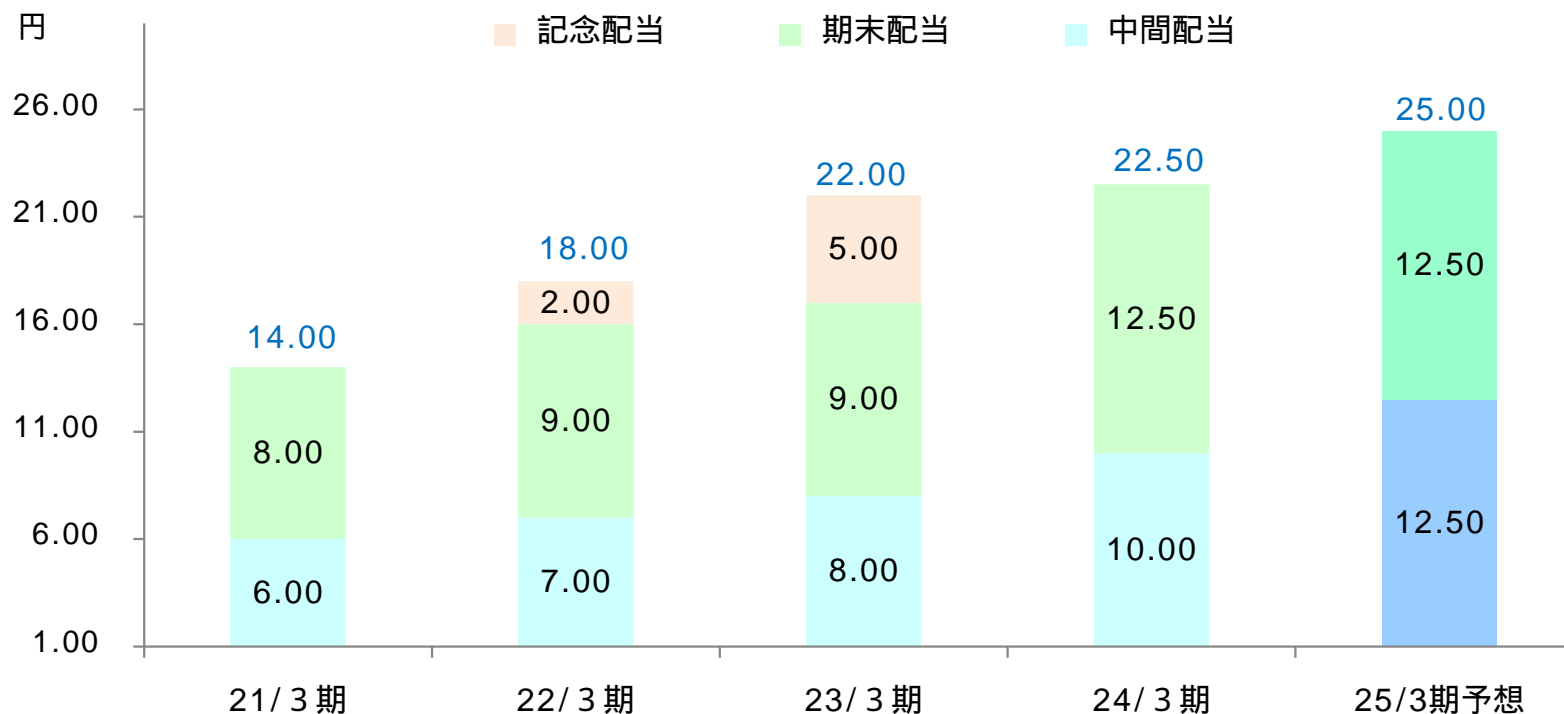


## 配当予想 2025年3月期業績予想

- ▶ 当中期経営計画期間（2024年3月期～2026年3月期）においては、累進配当方針を採用
- ▶ 2024年3期対比で2.5円増配の年間25円を予想

### 従来の配当性向計算式

$$\text{配当性向} = \text{自己資本比率} \times 0.5 + (1 - \text{自己資本比率}) \times 0.2$$



記念配当の内訳：22/3期 上場20周年記念配当2.00円、23/3期 創立50周年記念配当5.00円

配当金の計算方法の詳細については巻末の参考資料をご参照ください

---

# · 參考資料

---



## ▶ デジタルデータサービス事業を主力事業として全国展開

### DDS

#### 遠隔の現場支援サービス「サイトアシストパッケージ」の提案

- クラウドストレージ/クラウド映像/コミュニケーション/通信・ネットワーク/プリンティングなどの各種建設業・建設現場向けサービスの提供
- クラウドストレージサービスを中心に、上記各種サービスを統合した遠隔の現場支援サービス「サイトアシストパッケージ」の提供
- 「サイトアシストパッケージ」を活用した現場支援室の設置・運営支援等

### SMS

#### 測量計測システム等の提案

- MDTS・GNSS等によるワンマン測量システムをレンタルで提供
- その他測量計測機器・関連システム等の提供

### その他 (地域限定)

- IT環境を含めた建設現場向けユニットハウス「スマートハウス」をレンタルで提供
- 道路の標識・白線設置などの専門工事

## ▶ CTSの使命：全国の建設業・建設現場を支援

### 全国の建設業・建設現場

- 建設業は日本を支える地場産業
- 建設業の活性化は、道路をはじめとした社会インフラ等の維持・発展と一体

### 建設現場の課題

- 少子高齢化などにより労働力不足が深刻
- 有期で毎回異なる仕事環境から、生産性を高める業務環境を構築しにくい

### CTSはICTで建設現場の課題を解決

### CTSの強み

建設業・建設現場に特化したICT支援で現場の生産性を向上

レンタル利用で導入コストが低い/短期現場でも使いやすい/資源消費の省力化に貢献

全国ネットワークで全国の建設現場を個別・トータルでサポート/全国で安定した品質

建設業の支援を通じて、持続可能な社会基盤の構築に貢献

## ▶ ICTを通じて建設業・建設現場の生産性向上を支援

建設現場



現場事務所



施工現場

DDS事業

「サイトアシストパッケージ」による、遠隔の現場支援サービス提供



「サイトアシストパッケージ」  
データ・情報関連サービスを  
統合的に提供



本社・支店  
現場支援室

クラウド管理の工事データ



図面・写真・  
施工計画書

現場のライブ映像



コミュニケーションツール



過去のタイムラプス動画



SMS事業

ワンマン測量システムを  
はじめとした測量計測機  
器・関連システムの提供



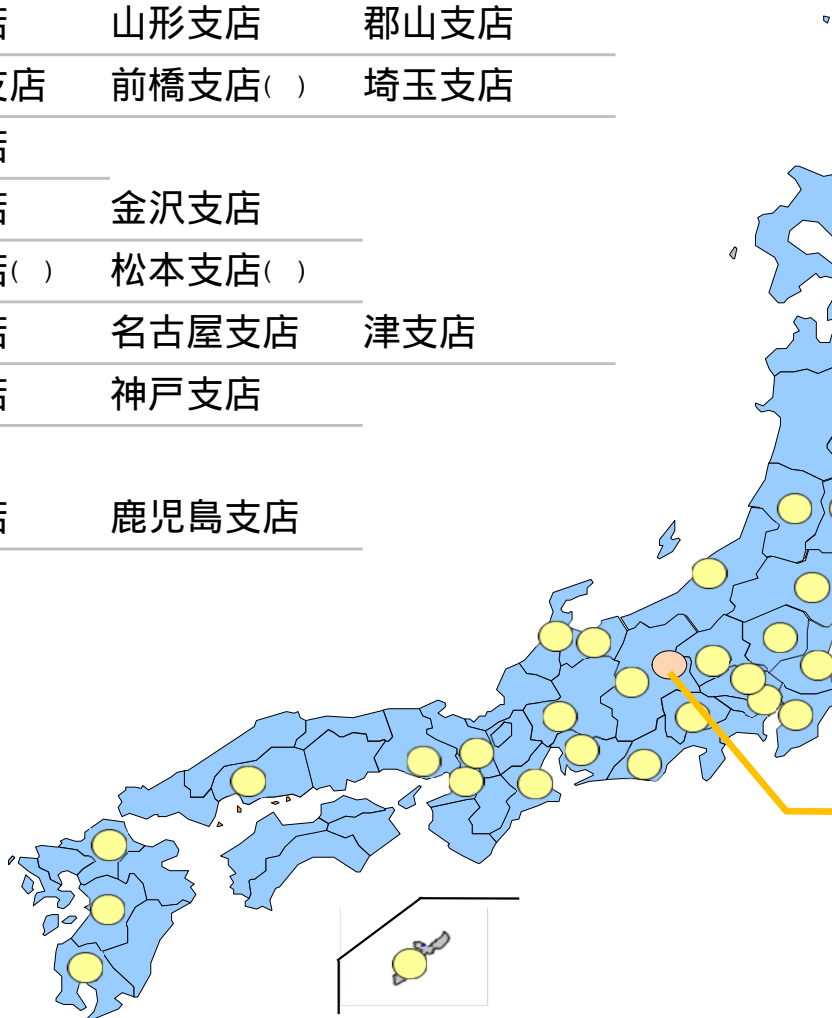
# 全国ネットワーク — 参考資料 —

▶ 現在全国に31支店を展開

▶ デジタル機器/測量機器 管理センターにより全国でのレンタル提案を支援

北海エリア	札幌支店	旭川支店	帯広支店	
東北エリア	盛岡支店	仙台支店	山形支店	郡山支店
関東エリア	水戸支店	宇都宮支店	前橋支店( )	埼玉支店
	千葉支店	東京支店		
北陸エリア	新潟支店( )	富山支店	金沢支店	
甲信エリア	甲府支店( )	長野支店( )	松本支店( )	
東海エリア	岐阜支店	浜松支店	名古屋支店	津支店
近畿エリア	京都支店	大阪支店	神戸支店	
中国エリア	広島支店			
九州エリア	福岡支店	熊本支店	鹿児島支店	
沖縄エリア	那覇支店			

SH取扱い支店



# サステナビリティについて – 参考資料 –

- ▶ ESG・SDGsの観点から、当社の事業方針を説明
- ▶ 持続可能性は事業の前提・SDGsは事業活動の延長線上でその一部へ貢献



詳細は当社ホームページ「サステナビリティについて」の項をご参照ください。

<https://www.cts-h.co.jp/company/sustainability/>

# 主なリリース – 参考資料 –

発表日	リリース区分	内容
2024年3月22日	事業	顔認証入退管理システム「DAILYe（デイリー）」がNETISに登録されました
2024年3月15日	組織	九州エリアの営業部統合に関するお知らせ
2024年3月1日	事業	クラウド録画サービス『CAMSTREAMER Cloud』の日本国内専用サーバを設置しサービス提供を開始しました
2024年2月7日	事業	転圧管理システム「Geo-Press Cloud」がNETISに登録されました
2024年1月31日	配当予想	配当政策の変更及び配当予想の修正（増配）に関するお知らせ
2024年1月31日	方針	2024年3月期 通期業績予想の修正に関するお知らせ
2023年12月12日	事業	「D.E.IoT SmartHub」2024年1月のリリースに関するお知らせ
2023年12月7日	その他	全社員を対象とした給与水準の引き上げに関するお知らせ
2023年9月1日	組織	経営組織機構の変更及び取締役の管掌変更に関するお知らせ
2023年7月25日	事業	建設現場の人手不足を解消し働き方改革を推進する新サービス「サイトアシスト」リリースに関するお知らせ
2023年7月5日	事業	タイムラプス動画自動作成システム「PictureMaker」がNETIS登録されました
2023年6月30日	事業	測量機器の点検・調整・修理・校正サービスに関する特設サイトを開設しました
2023年5月15日	事業	現場端末システム「Mr.Samurai 3D」がNETIS登録されました
2023年4月28日	その他	中期経営計画（2024年3月期～2026年3月期）策定に関するお知らせ
2023年4月12日	事業	ファイルフォース株式会社の第三者割当増資に対する東日本電信電話株式会社との共同出資完了のお知らせ
2023年4月3日	事業	NETIS登録されている当社の「どこでもカメラ」がNETIS「-VE」に昇格しました
2023年3月28日	その他	給与水準の引き上げに関するお知らせ
2023年3月15日	組織	九州エリアにおける営業体制再編に関するお知らせ
2023年1月31日	その他	関係会社株式評価損（個別）及び持分法による投資損失（連結）の計上に関するお知らせ
2023年1月23日	事業	アクシス社（Axis Communications）の「GOLDパートナー」に認定されました



# 株式情報(2024年3月31日現在) — 参考資料 —

発行済株式数	43,400,000株
株主数	7,410名

大株主上位10名	所有株式数 (株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合( )
有限会社横島	16,000,000	37.8%
日本マスタートラスト信託銀行 株式会社(信託口)	3,596,200	8.5%
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	1,964,000	4.6%
株式会社八十二銀行	835,200	2.0%
K I A F U N D 1 3 6	769,100	1.8%
GOVERNMENT OF NORWAY (ノルウェー政府年金基金)	768,400	1.8%
猪股和典	666,000	1.6%
THE BANK OF NEW YORK MELLON 140040	650,434	1.5%
株式会社三井住友銀行	640,000	1.5%
シーティーエス社員持株会	563,000	1.3%
計	26,452,334	62.4%

所有株式数別状況	株主数 (名)	持株数 (株)	株主 構成比	持株 構成比
100株未満	1,299	17,969	17.5%	0.0%
100株以上500株未満	3,920	670,788	52.9%	1.5%
500株以上1,000株未満	708	437,465	9.6%	1.0%
1,000株以上5,000株未満	1,045	1,995,559	14.1%	4.6%
5,000株以上10,000株未満	171	1,186,731	2.3%	2.7%
10,000株以上50,000株未満	194	3,846,710	2.6%	8.9%
50,000株以上100,000株未満	32	2,199,459	0.4%	5.1%
100,000株以上500,000株未満	30	5,572,140	0.4%	12.8%
500,000株以上	11	27,473,179	0.1%	63.3%

所有者別株式分布状況	株主数 (名)	持株数 (株)	株主 構成比	持株 構成比
個人・その他	7,218	11,768,723	97.4%	27.1%
金融機関	13	7,513,100	0.2%	17.3%
その他の法人	44	16,380,300	0.6%	37.7%
外国法人等	106	6,235,673	1.4%	14.4%
金融商品取引業者	28	481,359	0.4%	1.1%
自己名義株式	1	1,020,845	0.0%	2.4%

自己株式1,020,845株は上記から除いております

発行済株式総数から自己株式1,020,845株を除き所有株式数の割合を計算しております

- ▶ 当中期経営計画期間（2024年3月期～2026年3月期）においては、累進配当方針を採用

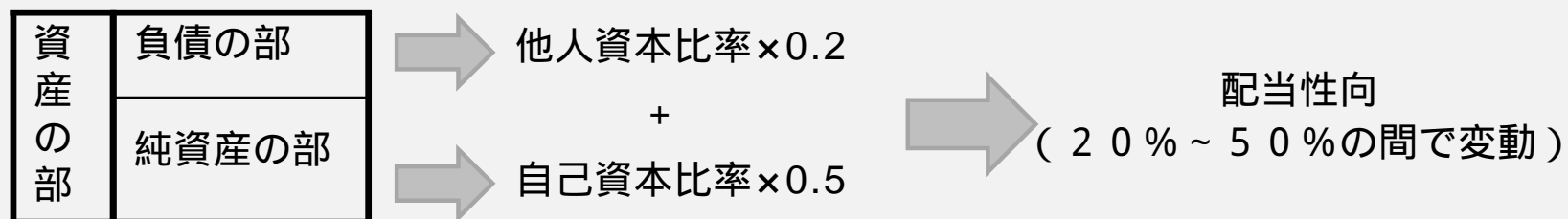
## 一株当たり配当金について

「前期の水準（記念配当などを除く）に対して維持又は増配」

- 事業形態の転換に取り組む中、それによって配当金額が変動することは、業績連動の趣旨と異なるため

## 従来配当方針

$$\text{配当性向} = \text{自己資本比率} \times 0.5 + (1 - \text{自己資本比率}) \times 0.2$$



- 配当金総額 = 当期純利益 × 配当性向 - 中間配当金総額
- 1株当たり期末配当金 = 配当金総額 ÷ 発行済株式総数



# 本資料における注記事項

この資料に記載されている当社の現在の計画、戦略、見通しなどのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、これらは現在入手可能な情報から得られた判断に基づいております。経済、競合状況にかかわるリスクや不確定要因により、実際の業績はこれらと異なる結果となる場合があります。

各業績数値及び増減額等については、単位未満を切り捨てて表示しております。  
増減率等については、小数点第二位を四捨五入して表示しております。



株式会社 シーティーエス

投資家情報のほか、会社概要、製品情報やニュースなど、  
シーティーエスに関する様々な情報がご覧いただけます

<https://www.cts-h.co.jp/>

